

二次分析道場！

日時： 2019年9月3日（火）～9月4日（水） 10:30～17:00

場所： 東京大学（本郷キャンパス）赤門総合研究棟5階・センター会議室（549号室）

料金： 一般 10,000円、学生 5,000円

講師： 石田浩（東京大学）・三輪哲（東京大学）

定員： 25名

■本コースの内容

個票データの二次分析に関する総合的な応用コースです。東京大学社会科学研究所にてデータアーカイブや社会調査に携わってきた講師によって、公開データへのアクセス方法、計量分析の基礎と応用、社会科学の考え方を解説します。また、実際に統計ソフト SPSS を用いてデータ分析の練習をします。SSJ データアーカイブに寄託されているリアル・データを使って、実践的な二次分析を一通り体得できることが特徴です。

■次のような方におすすめです

- ・統計の初歩はマスターしたので、いよいよ計量分析による実証研究に挑戦したい
- ・公開データを使って、計量的な論文を作成したい
- ・どうやって統計モデルによって仮説を検証するのか、その方法を習得したい
- ・カテゴリカルデータ分析（クロス表、ロジスティック回帰分析）の応用の仕方を学びたい
- ・計量分析と社会科学の方法について、復習したい

■注意事項

- ・SSJ データアーカイブのデータを利用するため、大学または公的研究機関所属の研究者・学生（学部生も可）、SSJ データアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方のみを対象とします。
- ・本コースは SPSS の操作を学ぶことではなく、二次分析の研究方法の習得を目的としています。そのため、SPSS の基本的操作（立ち上げ方やファイル保存、表の出力の仕方など）および初等的な統計学の知識（クロス集計表、統計的検定、測定の尺度、回帰分析など）のある方に受講を限らせていただきます。これらの予備知識のない方は、「二次分析入門！」コース（2019年9月2日開催）の受講や自習などをご準備をお願いいたします。
- ・受講にあたり、以下の条件を満たすご自身のノートパソコンをご持参ください（分析ソフト SPSS がインストールされていない場合には、事前に SPSS のトライアル版のインストールをしてください）。

【パソコンの条件】

メモリ： 4GB 以上（64ビット版の場合は8GB以上推奨）

HDD 空き容量： 2GB 以上

- ・SPSS がインストールされていないノートパソコンをご持参の方は、下記 URL へアクセスしていただき、事前に SPSS のトライアル版をインストールしてください。

<https://www.ibm.com/jp-ja/analytics/spss-trials>

※「SPSS Statistics を無料で試す」をクリックしてください

その際、以下の点にご注意ください。

- ① トライアル版(Ver26)の使用期限は 14 日間です。また、一度だけの利用となりますので、必ず8月22日(木)以降にインストールしてください。
- ②インストールの際に、新バージョンまたはクラシック・バージョンの試用を選択できますが、必ずクラシック・バージョンを選択してください。
- ③「**Trial** インストール手順書」を入手されることをお勧めします。
下記 URL より依頼してください。

<http://content.emm.ibmmail.com/emessageIRS/servlet/IRSL?v=5&a=10245&r=1352716&m=1&l=2&e=2&x=2458766.0>

* トライアル版のインストールに問題がある場合には、上記 URL から取得した IBM アカウントとパスワードを持参の上、1 日目 (9 月 3 日) の 9 時 45 分までに会場にお越しください。既にインストール済みの場合は講義開始時間の 10 時 30 分までにお越しくださいれば結構です。

* またインストールにあたって、メールなどによる事前の問い合わせは受け付けておりませんので、ご了承ください。

■本コースの日程・概要

- 1 日目 二次分析とは? / データアーカイブの意義と役割 / 計量分析研究の基礎と「問い」「仮説」 / 調査データの特性と誤差 / 欠損値とそのさまざまな扱い方 / 一変数分布の問いに対応する統計モデル / 交互作用の検討
 - 2 日目 多変数の関連とシステム分析 / パネルデータのハンドリングと分析 / 二次分析の可能性 / 二次分析のまとめ方とポイント / 二次分析のマナー
- * 進度によって、日にちごとの内容が若干変わることがあります。